



永山西小学校グランドデザイン(家庭・地域用)

～すべては西っ子の「笑顔」のために～

令和4年4月

永山西小学校の教育目標

夢をもって がんばる子ども



永山西小学校HP

【グランドデザインとは?】
児童や保護者、地域住民の方々の願いや期待を踏まえ、自校の目指す学校像や育成すべき児童像を描き、その実現を図るための組織的な取組を示した学校経営の基本構想です。

永山西小学校では、安全・安心な教育環境の中で、全教職員が西っ子に対して愛情をもってかわりながら、育成すべき資質・能力を明確にした教育活動を展開します。教育活動を通して、自己肯定感を高め、夢をもって頑張ることができるようにします。

新型コロナウイルス感染症対策

安全・安心な教育環境確立のため、感染症対策が最重点です。

西っ子を感染リスクから守るために、以下の取組を実施していきます。

- ①健康観察シート(体温の計測)・・・家族で毎朝の体温測定を実施してシートに記入していただき、体調の確認を行います。
- ②手洗い・うがい・せきエチケット・・・マスクを着用し、手洗い等を徹底し、ウイルスの侵入を防ぎます。
- ③換気・消毒・・・換気は定期的を実施し、消毒は全ての使用した場所を実施します。
- ④給食・・・配膳・配食等は衛生管理に留意して実施します。給食時は机の感覚を取りでしゃべらずに静かに食べます。
- ⑤各教科の感染症対策・・・地域の感染状況等を鑑みて、感染症対策を実施しながら、教育活動を展開していきます。

【参考とした資料】

全国学力・学習状況調査、(質問紙)、全国体力・運動能力、運動習慣等調査、標準学力検査、いじめアンケート、子ども理解支援ツール「ほっと」等

西っ子に身に付けさせたい資質・能力

1 知育 西っ子の学力

2 徳育 西っ子の道徳性

3 体育 西っ子の体力

育成する 資質・能力	論理的な思考力・判断力・表現力	善悪を判断する能力 よりよい生き方を志向する感情	運動や健康についての自己の課題を見つけ、その解決に向けて思考・判断し、他者に伝える力
育ちを確かめる 重点目標	①「学校の新しい生活様式」における思考力・判断力・表現力を育む学びの実現	②学習・生活の基盤を形成する「ことばづかい・あいさつ・しせい」の徹底	③主体的に行動し、健康で安全な生活を送ろうとする子どもの育成

重点とする教育活動

本校で推進している3点の取組です。

教育課程の確かな実施、評価、改善	働き方改革の確かな推進	コミュニティ・スクールの推進
①幼児教育や中学校教育との円滑な接続 ②学習評価の充実 ③児童の発達の支援 ④いじめの防止や安全確保 等	①教職員が心身共に健康を保ち、ほこりとやりがいをもって働くことができる働きがいのある学校をつくります。 ②子どもたちに対して効果的で、質の高い教育活動を持続的にを行います。	①家庭や地域と連携し、望ましい生活習慣、学習習慣、読書習慣を確立します。 ②西っ子見守り隊やPTAとの連携を深め、外部化を推進します。

※家庭・地域と連携し、西っ子に望ましい生活習慣・学習習慣を確立します。